

平成31年3月31日

平成30年度の主な事業報告

社会福祉法人 いずみ会

社会福祉事業

1. 第一種社会福祉事業
 - (イ) 障害者支援施設「西山荘」の設置経営
2. 第二種社会福祉事業
 - (イ) 生活介護（西山荘）
 - (ロ) 短期入所（西山荘）
 - (ハ) 共同生活援助「ケアホームいずみ」
 - (ニ) 多機能型事業所（生活介護、就労継続支援B型）「千樹の里」
 - (ホ) 多機能型事業所（生活介護、就労継続支援B型）「オードリー」
 - (ヘ) 指定特定相談支援事業所「りあん相談支援センター」

公益事業

収益事業

平成30年度 法人本部事業報告

平成31年3月31日

第1部 総括

1. 事業展開

(1) 事業規模が小さいため、執行率の変動が大きくなっています。

第2部 事業活動について

2. 監事監査(役員報酬支出)

(1) 5月18日 監事監査

3. 評議員会理事会(役員報酬支出)

(1) 5月28日 理事会

議案(1) 平成29年度事業報告及び決算報告及び監事監査報告

議案(2) 評議員会開催について(案)

議案(3) 理事長の職務の報告

議案(4) その他(案)

(2) 6月20日 評議員会

議案(1) 平成29年度事業報告及び決算報告及び監事監査報告

議案(2) 社会福祉充実計画の承認(案)

(3) 9月12日 理事会

議案(1) 平成30年度第1回事業計画変更及び補正予算(案)

議案(2) 評議員会開催について(案)

議案(3) 負担金・積立金規程の改正(案)

議案(4) 「千樹の里」就業規程の改正(案)

(4) 9月20日 評議員会(書面)

議案(1) 平成30年度第1回事業計画変更及び補正予算(案)

(5) 11月16日 理事会

議案(1) リヴェール・エアー・ジュ改修工事業者の選定(案)

議案(2) 預り金規程の改正(案)

(6) 3月18日 理事会

- 議案(1) 管理者の選任(案)
- 議案(2) 評議員会開催について(案)
- 議案(3) 平成30年度第2回事業計画変更及び補正予算(案)
- 議案(4) 平成31年度事業計画及び当初予算(案)
- 議案(5) 法人組織規程の改正(案)
- 議案(6) 給与・退職金規程の改正(案)
- 議案(7) 有期契約職員就業規程の改正(案)
- 議案(8) 定年後継続雇用に関する運用規程の改正(案)
- 議案(9) 旅費規程の改正(案)
- 議案(10) 西山荘外壁等改修
- 議案(11) 非常用自家発電設備整備について

(7) 3月27日 評議員会

- 議案(1) 平成30年度第2回事業計画変更及び補正予算(案)
- 議案(2) 平成31年度事業計画及び当初予算(案)

4. 第三者委員連絡会 3月25日(役員報酬支出)

5. 運営連絡会議(理事長、各施設) 毎月1回開催

6. 法人研修(研修研究費)

平成30年度は、アンガーマネジメントの講師を2回呼び、法人研修を行いました。

第3部 施設整備等について

7. なし

第4部 その他の活動について

8. 法人本部繰入金について(拠点区分間繰入金収入)

各事業区分から1037万円、繰入を受けています。

9. 法人本部繰入金について(拠点区分間繰入金支出)

りあん相談支援センターに800万円、繰り入れています。

平成30年度西山荘事業報告

平成31年3月31日

第1部 総括

1. 運営方針

利用者の意思と人格を尊重し、常に利用者の立場に立った公正で適切な支援を行うと共に、利用者の自立と社会経済活動への参加を促進します。

適度な運動を取り入れ、高齢化による体力等の低下を防止し、出来る限り居宅に近い環境の中で、潤いある生活と清潔で快適な居住環境を提供し、地域や家庭との結び付きを尊重した支援を行います。

第2部 事業活動について

2. 利用者数（障害福祉サービス等事業収入）

（1）定員、利用者数（平成31年3月31日 現在）

事業の種類	定員	現員	備考（加算等）
生活介護	60	55	人員配置加算(1.7:1)
短期入所	2	2	送迎加算
施設入所支援	57	51	重度障害者支援加算

(2) 利用者延べ人数(平成30年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計
生活介護(人)	1191	1220	1189	1237	1175	1098	1183	1147	1110	1122	995	1127	13794
利用率(%)	90.23	88.41	90.08	89.64	85.14	83.18	85.72	86.89	80.43	81.30	82.92	81.67	85.47
施設入所支援(人)	1560	1600	1564	1603	1528	1490	1541	1502	1522	1493	1359	1521	18283
利用率(%)	91.23	90.55	91.46	90.72	86.47	87.13	87.21	87.84	86.13	84.49	85.15	86.08	87.87
短期入所(人)	49	37	55	50	77	35	57	49	35	40	59	101	644
利用率(%)	81.67	59.68	91.67	80.65	124.19	58.33	91.94	81.67	56.45	64.52	105.36	162.90	88.25
												合計	

	定員
生活介護	60
施設入所支援	57
短期入所(空床型)	2

3. 職員配置（人件費支出・障害福祉サービス等事業収入）

（1）配置数（平成31年3月31日 現在）

事業の種類	配置	現員
生活介護	1.7:1	常勤24名、非常勤25名
短期入所	1.7:1	生活介護に含む
施設入所支援		生活介護に含む
その他		常勤6名、非常勤7名

4. 事業内容（全体）

（1）生活介護

多種多様な個別ニーズに対応するため、作業1係(レクリエーション班、リサイクル班)、作業2係(園芸班、内職班)に分けて支援しました。班活動を中心に、情緒障害やてんかん発作、自閉症、強度行動障害者、高齢の方等、個々の利用者のペースに合った活動を下記の4つの作業で実施しました。

・レクリエーション班

高齢の方が多く所属されていたため、介護予防体操、口腔嚥下体操、レクリエーション、散歩、足浴等の体力維持や機能訓練に力を入れるとともに、利用者個々の特性に応じてのぬりえの提供を行ない、情緒の安定とストレス軽減を目標にして1年間活動を行いました。

・リサイクル班

強度行動障害、発達障害の方が主として所属しており、空き缶、ペットボトル等のリサイクル作業を行いました。太田ステージを活用し、発達段階を分析することで、個々の発達に応じた作業工程を提供しました。また、プログラムを変わずに提供することで情緒の安定を図りました。

・園芸班

野菜・花の栽培を行ない、地域の行事や面会日に保護者に販売しました。敷地内の環境整備(グランド整備等)や、室内作業で貼り絵を行い、施設内に毎月掲示しました。利用者の情緒安定を図りながら個々の特性に応じた個別活動を提供しました。

・内職班

地域の企業から内職作業を受注し、作業内容を細分化して、利用者個々の特性に応じた内容の作業を提供しました。

（2）短期入所（ショートステイ）

障がいのある方が居宅において、その介護者の疾病その他の理由により一時的な保護が必要な際に短期間の入所を提供しました。

（3）施設入所支援

生活面では、衣類、寝具などを含めた居室環境の向上を利用者と共におこないました。衛生面では日々の棟内消毒、棟内清掃を行い清潔な環境を提供する事に努めました。

5. 食事（給食費）

年1回嗜好調査を実施し、利用者の希望を献立に組み入れ、喜ばれる食事を提供しました。利用者の誕生日には、希望のメニューを提供しました。その他、バイキング形式で食事の提供をしました。

6. 保健・健康管理（保健衛生費支出）

バイタルチェック	毎日
健康相談、外耳道清掃、体重測定	毎月
胸部レントゲン	7月25日
インフルエンザ予防接種	11月15日
内科検診	4月26日 10月18日

7. 行事・余暇活動・買い物外出（教養娯楽費）

買い物外出、食事外出、お花見外出、ゴールデンウィーク外出等を提供しました。日帰り旅行を春、秋2回行いました。日帰り旅行は利用者の年齢や健康面、適応性を考慮して春は彩の国ふれあい牧場バター作り体験、むさしの村、秋は明治坂戸ファクトリーの工場見学、コカ・コーライーストジャパン多摩の工場見学を分けて行いました。音楽クラブでは、毎週水曜日に練習を行い、春と秋の行事で保護者に向けて発表を行いました。

平成30年度 行事

（金額単位：円）

月	行事	費用	月	行事	費用
4	花見外出	0	10	秋祭り	74,634
5	春のレク	38,726	12	クリスマス・忘年会	18,418
6	日帰り旅行	80,130	1	新年会	8,910
7	七夕祭り	9,050	2	節分	6,890
8	夏祭り	11,767	3	ひな祭り	10,160
9	日帰り旅行	56,704			
	お月見会	5,712			

8. 衛生・環境（全体）

入浴は週3回実施しました（男性～月・水・金／女性～火・木・土）。また、希望者及び利用者の状況によって、シャワー浴や清拭を行いました。

シーツは週1回交換し、洗濯は業者に委託しました。

9. 安全指導（全体）

・【避難訓練、防犯訓練】

毎月実施すると共に、その内2回（6月14日、11月8日）は西入間消防組合、設備業者の立会いの下で避難訓練・職員の消火訓練・通報訓練を実施しました。防犯訓練は対応訓練を中心に毎月実施いたしました。

・【交通安全教育】

8月20日に紙芝居等を利用して交通安全教育を実施しました。

3月7日には西入間警察署より2名来荘されDVD鑑賞、手品を通じての交通安全指導、横断歩道の渡り方の実践、及び指導をして頂きました。

10. 地域とのかかわり（全体）

町社協主催のふれあい広場や亀井小学校の行事等、地域の行事に参加しました。また、ボランティアや慰問等を積極的に受け入れ、障がいや施設に対する理解を深めると共に、利用者には地域の一員であるとの認識を深めていただきました。

11. 面会・帰宅・保護者会

面会日は毎月第三日曜日、保護者会定期総会は4月、保護者会定例総会は8月、保護者会忘年会は11月に実施しました。5月の春のレクリエーション、10月の秋祭りを保護者会参加の行事として行いました。

第3部 施設整備等について

12. 施設整備について

特にありません。

第4部 その他の活動について

13. 法人本部繰入金について

規程通り行う。

14. 修繕積立金について

規程通り行う。

平成30年度ケアホームいずみ事業報告

平成31年 3月31日

第1部 総括

1. 運営方針

ケアホームいずみでは、家庭的で温かみのあるホームの運営をしていきます。その中で利用者の能力に応じた支援を行い、自立した日常生活を送れるよう支援をしていきます。

第2部 事業活動について

2. 利用者数（障害福祉サービス等事業収入）

（1）定員、現在の利用者数（平成31年 3月31日 現在）

ホーム名	定員	現員	備考（加算等）
なか街	3	3	夜間世話人1名配置
リヴェール	7	7	夜間世話人1名配置
エアージュ	9	8	夜間世話人1名配置
新宿町ホーム	6	6	夜間世話人1名配置
グローブ	5	5	夜間世話人1名配置
合計	30名	29名	

(2) 利用者延べ人数(平成30年度)

	ホーム名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計
1	なか街(人)	90	93	90	93	93	90	93	90	93	93	84	93	1,095
	利用率(%)	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
2	リヴェール(人)	210	216	210	217	215	210	217	210	217	204	168	186	2,480
	利用率(%)	100	99	100	100	99	100	100	100	100	94	85	85	96
3	エアージュ(人)	267	279	270	276	277	262	262	264	270	269	246	258	3,200
	利用率(%)	98	100	100	98	99	97	93	97	96	96	97	92	96
4	新宿町ホーム(人)	127	140	134	154	155	150	170	179	186	186	167	185	1,933
	利用率(%)	70	75	74	82	83	83	91	99	100	100	99	99	87
5	グローブ(人)	84	92	84	86	89	80	92	88	80	76	88	105	1,044
	利用率(%)	56	59	56	55	57	53	59	58	51	49	62	67	56
													合計	9,752

	ホーム名	定員(人)
1	なか街	3
2	リヴェール	7
3	エアージュ	9
4	新宿町ホーム	6
5	グローブ	5
合計		30

備考

・グローブ開所...月～金曜日

3. 職員配置の予定（人件費支出・障害福祉サービス等事業収入）

(1) 現在の配置数（平成31年 3月31日 現在）

ホーム名	配置	現員
なか街	5 : 1	常勤5名 非常勤27名
リヴェール	5 : 1	
エアージュ	5 : 1	
新宿町ホーム	5 : 1	
グローブ	5 : 1	
合計		32名

4. 事業内容（全体）

(1) 共同生活援助について

食事作りや、掃除、洗濯、買い物など日常生活の能力が向上するような支援を心掛けてサービスを提供しました。また、地域の催し等に参加し、地域の方々と交流出来るような環境を提供しました。

(2) 日中活動について

平日は、在寮した利用者の生活支援、通院といった支援を提供しました。その他、家族や通所先との連絡調整、グループホーム連絡会の参加等といった関係機関との調整を図りました。

休日は買い物や外出等を取り入れ、充実した生活が送れるよう支援を提供しました。

5. 食事（給食費支出）

誕生日や週末など、利用者が希望する献立を取り入れ食事を提供しました。

6. 保健・健康管理（保健衛生費支出）

健康管理	検温・血圧測定は朝夜実施。体重測定は毎月実施。 医療機関通院の支援。
胸部レントゲン	年1回（4月、6月実施）
インフルエンザ	年1回（11月実施）

7. 行事・余暇活動・買い物外出（教養娯楽費）

平成30年度 行事実施表

月	行事	月	行事
4	お花見	10	映画鑑賞
5	ぼたんまつり	11	ゲームセンター
6	温泉	12	季節行事(クリスマス)
7	バイキング	1	季節行事(初詣)
8	カラオケ	2	節分、いちご狩り
9	ボーリング	3	お疲れ様会

8. 衛生・環境（全体）

入浴は週3回実施しました。（火、木、土）夏場や、希望者に対しては曜日に関係なく提供しました。寝具等の洗濯は随時実施しました。
寮内は全面禁煙。

9. 安全指導（全体）

【避難訓練】...年2回実施しました。避難訓練・職員の消火訓練を実施しました。

10. 地域とのかかわり（全体）

地域行事等には積極的に参加しました。また、利用者や職員には地域の一員である事を伝え協力を投げかけました。その他、グループホーム連絡会や、市の会議等に参加し情報の交流を行いました。

11. 面会・帰宅・保護者会（全体）

利用者、家族の都合に合わせて実施しました。

第3部 施設整備等について

12. 施設整備について

(1) 防犯カメラ設置工事

工事費 2,147,850円

補助額 1,610,000円（国庫、県）

(2) リヴェール・エアー・エージュ改修工事

工事費 3,558,870円

補助額 2,100,000円（共同募金会）

第4部 その他の活動について

13．法人本部繰入金について
規程通り行いました。

14．修繕積立金について
規程通り行いました。

平成30年度千樹の里事業報告

平成31年3月31日

第1部 総括

1. 運営方針

利用者個々の能力や適性に応じた支援を心掛け、自立した日常活動を営むことの一助となるような支援をまいります。

第2部 事業活動について

2. 利用者数（障害福祉サービス等事業収入）

（1）定員、利用者数（平成31年3月31日 現在）

事業の種類	定員	現員	備考（加算等）
生活介護	15	14	2：1の職員配置加算
就労継続支援B型	20	19	目標工賃達成指導員配置加算
合計	35	33	

(2) 利用者延べ人数(平成30年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計
生活介護	235	267	240	259	259	224	270	259	228	230	237	246	2,954
利用率	74.6%	77.4%	76.2%	78.5%	75.1%	74.7%	78.3%	78.5%	76.0%	76.7%	79.0%	78.1%	76.9%
就労継続支援B型	340	364	342	360	372	308	335	352	311	316	322	329	4,051
利用率	81.0%	79.1%	81.4%	81.8%	80.9%	77.0%	72.8%	80.0%	77.8%	79.0%	80.5%	78.3%	79.1%
												合計	7,005

	定員
生活介護	15
就労継続支援B型	20

3. 職員配置（人件費支出・障害福祉サービス等事業収入）

（1）配置数（平成31年3月31日 現在）

事業の種類	配置	現員
生活介護	2 : 1 *1	常勤4名、非常勤6名
就労継続支援B型	7.5 : 1 + 1 *2	常勤2名、非常勤5名

*1 職員配置は5以上で3 : 1の配置でよいのだが、2 : 1の職員配置加算を取得しているため。

*2 目標工賃達成指導員配置加算ありのため7.5 : 1の配置に加え、常勤換算1以上の配置が必要。

4. 事業内容（全体）

（1）生活介護

利用者同士の連帯感、共助性を助長させられるような支援を心掛け、挨拶や規律性を通じて人間関係を維持、向上できるような支援を行いました。また、自閉症やてんかん等発作のある方については、家庭と連携し安定した生活がおくれるよう心掛け、支援を行いました。

毎月1回の医師来所による診察及び、毎週1回の看護師による健康チェックを行ない、健康面の把握に努めました。

日中活動は本人の能力に応じた作業を、負担にならない範囲で行ないました。作業内容については、年間を通してアルミ缶を潰すリサイクル作業の他、ボールペンやサインペンの組み立て作業を行いました。運動不足の解消や身体機能の維持向上のため、西山荘のグラウンドや近隣の公園で散歩を行うとともに、町の体育館を借用した軽い運動、リズム体操等を行いました。また、カレンダー作成等の創作活動や、カラオケやDVD鑑賞等のレクリエーション活動を行いました。

（2）就労継続支援B型

作業を通じて連帯感や協調性を養うとともに、楽しさを体感しその結果、収入を得る喜びを味わっていただき、充実した日々を送れる一助になるよう支援を行ってまいりました。

受託作業

利用者の工賃確保を見込めるのは受託作業に負うところが多く、その自覚をもって受注に応えてまいりました。

従来どおり贈答品の箱や化粧箱の組み立ての他、ボールペン組み立て作業や化粧品の検品作業等、それら3カ所の業者からそれぞれ受注をいただき取り組みました。

施設外就労

ときがわ町内にある「手漉き和紙たにの」の工房へ週4日通い、細川紙（和紙）の原料となる楮の皮むき作業を行いました。しかし、利用者

より体力的に辛いとの訴えがあり、関係者を交え話し合いを行いました
が、12月末をもって終了となりました。

5. 食事

昼食を希望される利用者には、仕出し弁当を提供しました。

6. 保健・健康管理（保健衛生費支出）

バイタルチェック	毎日（生活介護のみ）
体重測定	毎月
看護師による健康チェック	毎週（生活介護のみ）
医師による診察	毎月（生活介護のみ）
胸部レントゲン	7月20日
インフルエンザ予防接種	11月29日

7. 行事・余暇活動・買い物外出（教養娯楽費）

利用者にとって作業が楽しみと思えるような支援を心掛け、毎日の日課が作業のみという単調なものにならないよう下記予定表どおりの行事を実施するとともに、オードリーと合同でグループ外出を企画し、年1回小グループでの外出を実施いたしました。利用者の特性に応じ計画し、外出する機会を通じて社会性の向上を図り、生活意欲が出るような各種行事を実施し好評でした。

平成30年度 行事

（金額単位：円）

月	行事	予算	月	行事	予算
4	お花見	3,708	10	レクリエーション会	10,646
5	ハイキング	4,569	11	工場見学	1,500
6	クッキング	1,891	12	忘年会	7,872
7	七夕祭り	3,762	1	新年会	7,929
8	おやつ外出	8,680	2	節分	4,420
9	一泊旅行	321,690	3	クッキング	4,540

8. 衛生・環境（全体）

利用者の状況によって、シャワー浴や着替えを適宜行いました。
棟内は全面禁煙としました。

9. 安全指導（全体）

・【避難訓練】～年2回（10月、3月）消防署立会いの下で避難訓練及び職員
の消火訓練、通報訓練を実施しました。

・【交通安全教育】～玉川駐在所へ交通安全教育についての依頼を行い、3月
に実施しました。

10．地域とのかかわり（全体）

比企地域障害者音楽交流会や特別支援学校の行事等、地域の行事に参加しました。

また、ボランティアや実習生等を積極的に受け入れることを念頭に、当該年度は、日赤奉仕団ときがわ支部の方に2度ボランティアに来所いただき、行事を通じて交流を行いました。その際、10月の避難訓練時は、炊き出し訓練でとん汁を作っていたいただき、1月の新年会では、ゲームの進行やお汁粉すいとんを作っていたいただきました。また、ときがわ町在住の高校生1名の夏体験ボランティアの受け入れを行い、延べ30名ほどのボランティアを受け入れました。引き続き施設に対する理解を深めていただくと共に、利用者には地域の一員であるとの認識を深めていきます。

災害発生時には、町当局や地域住民と協調して不時の災害に対処します。

第3部 施設整備等について

11．施設整備について

(1) 防犯カメラ設置工事

収入：国庫補助 1,082,000円

：自己資金 361,690円

支出：1,443,690円

(2) 階段踊り場及び2階西側の日よけ対策工事

収入：自己資金

支出：540,000円

(3) 外階段工事（外灯設置も含む）

収入：自己資金

支出：993,600円

第4部 その他の活動について

12．法人本部繰入金について

法人本部繰入金及び相談支援事業への負担金については、規程通り行いました。

13．修繕積立金について

規程通り行いました。

平成30年度りあん相談支援センター事業報告

平成31年3月31日

第1部 総括

1. 運営方針

障害者総合支援法の目的である、利用者個々の有する能力及び適性に応じた、自立した生活を営むことができるよう支援すると共に、地域交流、社会参加の促進を図る事ができるようサービスの提供を行います。

イ、利用者の意思と人格を尊重し、常に利用者の立場に立ったサービスを心掛けます。

ロ、自ら提供する相談支援の評価を行い、改善を心掛けます。

第2部 事業活動について

2. 利用者数（障害福祉サービス等事業収入）

（1）現在の利用者数（平成30年4月1日～平成31年3月31日の積算）

事業の種類	相談支援専門員	1年の積算	備考
計画作成	2名	48件	
モニタリング		92件	

3. 職員配置

（1）現在の配置数（平成31年3月31日 現在）

種類	人数	備考
管理者	1名	相談支援員兼務
相談支援専門員	2名	・正規職員/管理者兼務 ・非常勤
事務員	1名	・非常勤

4. 事業内容

（1）指定特定相談支援事業

障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスを利用する利用者もしくは保護者に対し、契約を結び、サービス等利用計画の作成、モニタリングを実

施しました。計画書を作成する際は、利用者の課題、ニーズを把握する為
にアセスメントを行いました。また、受給者証の期限、もしくは必要に応じ
継続サービス利用支援、サービス調整会議を実施しました。

また相談支援事業所がある東松山市でも、事業に係わる会議や研修会など
に参加し、他事業所との交流や情報収集等に努めました。

営業日時

イ．営業日 週5日(平日)

ロ．営業時間 8時30分から17時30分

ハ．休日 土、日、祝祭日、年末年始(12月29日～1月3日)

第3部 施設整備等について

なし

第4部 その他の活動について

相談支援繰入金について

法人本部より800万円の繰り入れがありました。

平成30年度オーダー事業報告

平成31年3月31日

第1部 総括

1. 運営方針

利用者個々の能力や適性に応じた支援を心がけ、自立した日常生活を営むことの一助となるような支援を行ってまいりました。

第2部 事業活動について

2. 利用者数（障害福祉サービス等事業収入）

（1）定員、利用者数（平成31年3月31日現在）

事業の種類	定員	現員	備考
生活介護	13	16	平均区分4.68
就労継続支援B型	28	18	
合計	41	34	

(2) 平成 30 年度 月別延べ利用者数

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
就労継続支援 B 型	179	189	171	165	175	142	168	160	145	147	163	174	1978
利用率	36.7	34.4	37.2	37.9	38.0	36.2	40.9	43.0	44.8	44.1	42.3	46.5	40.1
生活介護	210	249	240	235	250	277	255	252	251	257	277	317	3070
利用率	111.3	113.0	112.0	110.8	111.0	113.0	111.0	113.2	113.8	118.8	115.0	120.0	113.5
計	389	438	411	400	425	419	423	412	396	404	440	491	5048

	定員
生活介護	13
就労継続支援 B 型	28

3. 職員配置（人件費支出、障害福祉サービス等事業収入）

（1）配置数（平成31年3月31日現在）

事業の種類	配置	現員
生活介護	5 : 1	常勤2名、非常勤4名
就労継続支援B型	7.5 : 1	常勤2名

4. 事業内容（全体）

（1）生活介護

利用者同士の連帯感や共助性を助長させられるような支援を心がけ あいさつや規律性を通じて人間関係を維持、向上できるような支援を行いました。

また自閉症やてんかんのある方については家庭と連携し安定した生活が送れるよう心がけ支援を行いました。

市内高橋内科胃腸科クリニック医師による往診をお願いし健康面の把握に努めました。

日中活動は本人の能力に応じた作業を負担にならない範囲で行うと共に運動不足の解消や身体機能の維持向上のため健康増進センターの除草作業と言った外活動も取り入れました。

（2）就労継続支援B型

作業を通じて連帯感や協調性を養うと共に、楽しさを体感し その結果として収入を得る喜びを味わってもらい充実した日々を送れる一助になるように支援を行ないました。

受託作業

工賃確保を見込めるのは受託作業に負うところが多く その自覚を持って受注に応えてきました。

昨年より受託しているボールペンの組み立て作業は正確な製品の納入 納期厳守を徹底し受注確保に努めて参りましたが、取引先の都合により受託が終了してしまいました。その後は新たに輸出用食器類の梱包作業を主として行ない工賃確保に努めています。

受託作業

東松山市健康増進センターの除草作業を請け負いました。内職と同等の工賃を得ることができ利用者の工賃向上に繋がりました。また普段は椅子に座って行う仕事が多くなっていたことから外で体を動かすことで運動不足解消にも繋がりました。来年もよろしくと声をかけられたことから仕事内容もある程度は認められ感謝されることで心の充実も感じられた作業でした。

5．食事

昼食を希望される利用者には仕出し弁当を提供しました。

6．保健、健康管理

医師による健康チェック	毎月第4火曜日
クリニックでの健康診断	4月23日から27日
インフルエンザ予防接種	11月27日

7．行事、余暇活動（教養娯楽費）

利用者にとって通所が楽しみと思えるような支援を心がけ 毎日の日課が作業のみと言う単調なものにならないように下記の通り行事を実施いたしました。普段の作業からの気分転換を図ると共に通っていて楽しい、また通いたいと思ってもらえるような行事を実施しました。

月	行事	月	行事
4	お花見	10	川越散策
5	渋川スカイランドパーク	11	宝登山ロープウェイ
6	水族館	12	クリスマス会
7	七夕	1	初詣
8	ポーリング	2	カラオケボックス
9	石和温泉旅行	3	むさしの村

8．衛生、環境

生活介護利用者には月、水、金の午後 入浴サービスを提供しました。
棟内は全面禁煙としました。

9．安全指導（全体）

避難訓練 ～ 年2回実施すると共に 消防署立ち合いの下での避難訓練、消火訓練、通報訓練を実施しました（8月17日、3月5日）

防犯訓練 ～ 東松山警察署、生活安全課職員2名に来所していただき講義および簡単な実技を学びました（8月29日）

10. 地域とのかかわり（全体）

特別支援学校の行事への参加や地域のボランティアの受け入れなどオープンな施設を心がけました。

また近隣へのあいさつなどを定期的に行い関係の構築に努めました。

今後とも施設に対する理解を深めていただくと共に 通所者には地域の一員であるとの認識を深めていきます。

第3部 施設整備等について

11. 施設整備について

(1) 防犯カメラの設置をしました

収入：国庫補助	1,078,000円
:自己資金	360,290円
支出：	1,438,290円

(2) 駐車場の一部にカーポートを設置しました

収入：自己資金	
支出：	1,196,964円

第4部 その他の活動について

12. 法人本部繰入金について

112万円繰入ました。

13. 修繕積立金について

規程通りに行いました。